



三郷市立栄中学校だより

澆刺颯爽 栄中

平成30年9月3日 第5号

生徒数 1年102名 2年110名 3年129名 計341名

目指す生徒像

礼儀正しく、
本気でやり遂げる
生徒

～あはは学校～

ぎゃっきょう ひやく かて 逆境を飛躍の糧に

校長 中村和美



44日間の夏休みを終え、いよいよ2学期が始まりました。毎年楽しみにしている『夏の甲子園』は今年は100回大会で大きく盛り上がっていました。その中でも秋田県立金足農業高校は、公立高校ながら連日の接戦をものにし決勝戦に進出しました。決勝戦は試合が始まるとともに点差が開き、大差で敗退しました。これまで大量点を取られたことのなかったチームのエース吉田投手は後半交代。外野手として仲間に声をかける様子がテレビに映りました。おそらくこんなに大量点を取られるとは予想していなかっただろうし『勝てない』と感じた瞬間だったのかもしれない。

私はこの様子を見て『逆境になった時、どのような行動をするのか』が成長のポイントだと感じました。皆さんもどんなに練習しても、試合に勝てないことは度々あります。試合の途中で『ダメだ』と思う時もあるでしょう。運動だけでなく、勉強や部活動、習い事、そして人間関係においても自分が思い描いているようには進まないことも度々あります。『こんなに頑張ったのに』『何で自分だけ』と思ったとき、ふてくされたり、言い訳をしたり、やる気をなくして途中で投げ出したら物事は成し遂げられません。

吉田投手はゲームセットの後、あふれるばかりの涙を流していました。自分が『逆境』にあるときに、じっと歯を食いしばって耐えていたのだと思います。人は調子の良いとき、思うように物事が進んでいるときには『笑顔』でいられるし、他人にも心配りができます。しかし『逆境』になれば笑顔も消え、自分中心の態度になりがちです。

2学期は、学力も体力もそして人間性も『高める』学期です。『高める』ためには苦手な学習も進んでやらなければならないし、辛い練習にも耐えなければなりません。いつまでも『〇〇でも、だって××だから、どうせ自分なんか』という言葉はきっぱり捨てて、前に進みましょう。中学生の時期はうまくいったり、いかなかったりの繰り返しです。

1学期の終わりに、皆さんに宿題を2つ出しました。1つはどんなことでもいいから、1日も休まず続けること。もう一つは目標達成シートの作成です。1つめの毎日続けることは意識が変われば誰にでもできること、2つめの目標達成シートは意識だけでなく方法ややり方を考えなければできないことです。

是非この宿題を生かして2学期を過ごしていきましょう。

※逆境・・・物事がうまくゆかず、苦勞の多い身の上。



の予定～2学期スタートです 目標は？～

日	曜日	学 校 行 事 等
1	土	
2	日	
3	月	第2学期始業式 登校指導 花咲かせ隊
4	火	発育測定 登校指導 避難訓練
5	水	給食開始 課題テスト(1.2年) 埼葛テスト(3年)
6	木	専門委員会
7	金	市内英語弁論大会 新人戦代表者会議 育成会理事会・町会長会議
8	土	
9	日	
10	月	集金日
11	火	
12	水	ランニング教室(高野進氏)(2年) PTA理事会 フェスタ実行委員会
13	木	中央委員会 職場体験学習前のマナー講座(2年)
14	金	学校公開1日目金①～⑤ 近隣小中交流会(わかば) ボール投げ教室(元ヤクルトスワローズ今浪隆博氏)(1年)
15	土	学校公開2日目 学校説明会11:45～ 水④③②①月⑤ 進路セミナー(3年) 育成会合同研修会「パラリンピアに学ぶ」
16	日	
17	月	祝日 敬老の日
18	火	振替休業日
19	水	生徒集会 月①～④水⑤⑥
20	木	木①②④⑤③⑥ 職場体験事前訪問 PTA成人教育講演会
21	金	生徒会本部役員選挙 心肺蘇生講習(2年) 「ふれあい」デー
22	土	
23	日	祝日 秋分の日
24	月	振替休業日
25	火	認証式 衣替え移行期間～10/19
26	水	新人地区予選会①
27	木	新人地区予選会②
28	金	新人地区予選会③
29	土	
30	日	三郷市総合防災訓練

パラリンピアン・メダリストが来ます！

9/15(土)本校でトヨタ自動車の芦田創氏(リオパラリンピック男子4×100mリレー 銅メダル／男子走り幅跳び 12位)の講演会があります。これは栄中学校区地域青少年育成会の育成委員・育成会員合同研修会と協力して開催されます。本日、全校生徒に通知を配布しました。
ご多用の折とは存じますが、ご参加いただきますようお願いいたします。

第二大場川清掃が行われました

7月21日(土)



多くの部活動が参加して行われました。8月31日(金)テレビ埼玉の「マチコミ」(16:30~18:00)という番組の中で活動の様子が紹介されました。

夏季休業中の教育活動から

科学の甲子園ジュニア

8月4日(土)県立総合教育センターで1年生9名、2年生6名が参加しました。



運動部・文化部

県大会等



吹奏楽部

○コンクール東部支部大会

7月30日(月)

○三郷スタイル

8月4日(土)

陸上競技部

○学校総合体育大会県大会

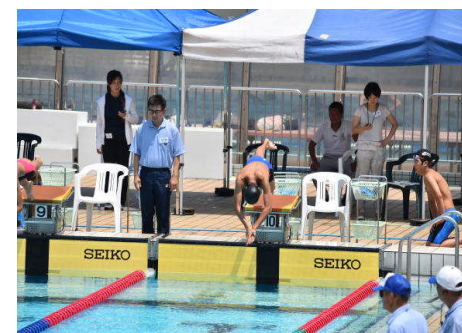
7月22日(日)

23日(月)

剣道部

○学校総合体育大会県大会

7月31日(火)



水泳

○学校総合体育大会県大会

7月22日(日)~24日(火)

野球部

○文部科学大臣杯
8月7日(火)

算数教室

7月24日(火~8月3日(土)に新和小で算数教室が行われ、栄中生徒がゲストティチャーとして参加しました。



先生方の研修会

8月23日(木)東京理科大学教授 中村豊先生の講演会
8月24日(金)地域学校保険員会及び新和小の先生方との合同研修会を行いました。



本校の読書活動 ~先生方のスピーチより~ 新田 路子

朝日新聞に掲載されていたものをまとめた本です。いじめによる自殺や事件があとを立ちません。先輩からのメッセージをみなさんはどう受け止めますか？いじめられている君へ…「だれかにあまえていいよ」中村俊輔さん、「私は考え方を変えたよ」LiLiCoさん、「夢中な何かを見つけて」辻村深月さん、ほかいじている君へ…「できる方法で助けてあげて」増田明美さん、「互いの気持ちを考えよう」長州小力さん、「昔のガキ大将になって」高見のつぼさん、ほかいじめを見ている君へ…「自分の芯、ありますか」猫ひろしさん、「黙認していれば共犯」三輪明宏さん、「クラスに笑顔をさかそう」槇野智章さん、ほかさかなクンの「…外には楽しいことがたくさんあるのに広い海に出てみましょう」この言葉は印象に残ります。

いじめられている君へ
いじめられている君へ
いじめられている君へ
朝日新聞社